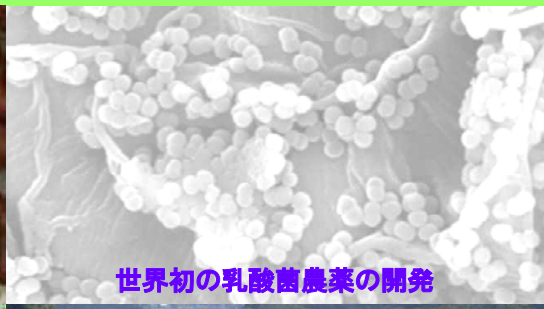
京都植物バイテク
談話会

第11回
植物バイテク
シンポジウム

京都府における公・学連携研究の戦略と展開

京都府特産の大納言小豆


世界初の乳酸菌農薬の開発

地域ブランドに向くトウガラシ品種の選定

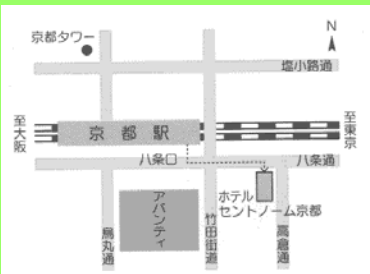
丹後地域におけるコシヒカリ生育相の解析

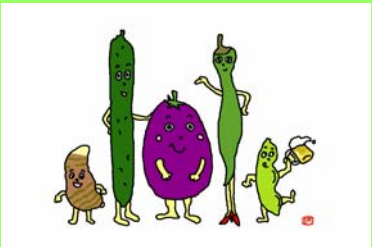
日時：
2009年 3月 6日（金）
13:00〜17:00

場所：
ホテルセントノーム京都
平安の間

京都市南区東九条東山王町19-1
電話：075-682-8777
http://www.centnovum.or.jp/

アクセス：
JR京都駅八条東口から東へ
（左へ）徒歩2分





第11回植物バイテクシンポジウム
「京都府における公・学連携研究の戦略と展開」

13:00 - （1） 開会挨拶
13:10 - （2） 府特産大納言小豆の新品種開発
1）小豆新品種の育成
古谷 規行（京都府農業資源研究センター応用研究部 主任研究員）
2）府内産小豆の品質特性の解析
松井 元子（京都府立大学大学院生命環境科学研究科 准教授）
14:00 - （3） 消費者が安心と感じる「乳酸菌農薬」の開発
1）植物病害を防除する有用乳酸菌の選抜とその実用性評価
津田和久（京都府農業資源研究センター応用研究部 主任研究員）
2）乳酸菌による病害抑制メカニズムの解析
辻元人（京都府立大学大学院生命環境科学研究科 講師）
14:50〜15:10 ― 休憩 ―
15:10 - （4） 作物遺伝資源を活用した地域ブランド農産物の開発
1）地域ブランド開発における大学農場の役割
本杉 日野（京都府立大学大学院生命環境科学研究科 准教授）
2）地域ブランドに向くトウガラシ品種の選定
三村 裕（京都府農業資源研究センター応用研究部 主任研究員）
16:00 - （5） 京都米の食味向上を目指した研究開発
1）米粒におけるタンパク質の局在性と食味との関係
増村 威宏（京都府農業資源研究センター基礎研究部 主任研究員）
2）丹後地域における良食味米生産のための生育相の解析
大橋 善之（京都府丹後農業研究所 主任研究員）
16:50 （6） 閉会挨拶

【参加申し込み先】
参加費は無料ですが、事前に申し込みが必要です。 参加希望の方は、E-mail：sympo@kab.seika.kyoto.jp
またはFAX(0774-93-3528) にて、氏名・所属機関を明記のうえ、平成21年3月3日（火）までにお申し込みください。
定員は200名、先着順とさせていただきます。 京都府農業資源研究センターHP http://www.kab.seika.kyoto.jp
問合せ先： 〒619-0244 京都府相楽郡精華町大字北稲八間小字大路74
京都府農業資源研究センター・応用研究部 小坂 能尚（こさか よしたか）
＊ お申し込みいただいた方の氏名・所属は参加者数の事前把握にのみ利用します。
主催：京都府農業資源研究センター ・京都府立大学生命環境学部附属農場 共催：京都植物バイテク談話会
【案内】京都植物バイテク談話会 http://www2.kpu.ac.jp/assoc/kpba/